

# 平成30年度 郷土づくりシンポジウム

## －「豪雨に起因する土砂・流木災害」－

主催：（一社）鳥取県測量設計業協会、国立大学法人鳥取大学

共催：（一社）国立大学協会

後援：国土交通省鳥取河川国道事務所、倉吉河川国道事務所、日野川河川事務所  
鳥取県、公立鳥取環境大学、鳥取大学振興協力会、中国地質調査業協会鳥取県支部、（一社）日本補償コンサルタント協会中国支部鳥取県部会

- ◆ 主旨：平成29年7月に発生した九州北部豪雨での土砂・流木による災害を教訓に、我々が住む鳥取県内の現状を知り、土砂や流木に対する対策について、危険箇所整備の必要性や個人行動のあり方について議論。また、測量設計業を含む建設業界のこれからの役割の大きさについても情報発信する。

- ◆ 日時：2018年10月26日（金）13:00～17:00（受付12:30～）

- ◆ 場所：倉吉未来中心 小ホール  
倉吉市駄経寺町212-5 TEL 0858-23-5390

- ◆ 参加費：無料。一般聴講者は、当日会場へお越しください。  
定員（300名）になり次第、締め切らせていただきます。



### 《プログラム》

開会挨拶 (一社)鳥取県測量設計業協会 13:00～13:10  
会長 大野木 昭夫

来賓挨拶 国土交通省中国地方整備局  
倉吉河川国道事務所  
所長 高木 繁氏  
鳥取県県土整備部  
次長 草野 慎一氏

#### 【第1部】

##### 基調講演

「建設コンサルタントの魅力について」

ハタコンサルタント㈱ 代表取締役 降 簾 達 生 氏 13:10～15:00

(質疑)

#### 【第2部】

##### パネルディスカッション

「豪雨に起因する土砂・流木災害」

15:00～17:00

司会	鳥取県測量設計業協会会長	大野木 昭夫
パネラー	鳥取大学大学院工学研究科教授	三 輪 浩
	鳥取大学農学部准教授	芳 賀 弘 和
	鳥取県県土整備部次長	草 野 慎 一 氏
	鳥取県測量設計業協会	上 村 卓 弘

閉会挨拶 (一社)鳥取県測量設計業協会総務委員会 17:00～  
委員長 大西 幸人

※ このシンポジウムは、「鳥取県建設業魅力発信事業」です。設計、測量CPDの対象プログラムです。